

# 大きなメンバー変更も 名門明治に屈する

## 駒澤大学 0-2 明治大学

攻撃の中心となった板倉と今季初出場久永(撮影：高尾葉菜)

4月20日 13:50 味の素フィールド西が丘

駒大 0 (0-1) 2 明大  
(0-1)

得点者 (7人)

[専]45+1 分藤本(高橋)  
[専] 73 分藤本(石原)

### KOMAZAWA

GK⑫積田景介(3)  
DF⑬大木 暁(4)  
DF⑮伊藤慎人(4)  
DF④平尾優頼(4)  
DF⑯柳川剛輝(2)  
MF⑰立石忠之(3)  
MF⑱児玉卓也(2)  
(70分)⑦平野篤志(3)  
MF⑪小牧成亘(4)  
(89分)⑧齊藤純平(4)  
MF⑳久永 翼(3)  
(59分)⑩吉岡雅和(2)  
FW⑩板倉直紀(4)  
FW⑳大谷真史(2)

### S U B

GK①秋山瑠偉(4)  
DF②嶋谷昇大(3)  
DF⑮須貝 暁(4)  
MF 塙 秀斗(3)

### MANAGER

秋田浩一

### MEIJI

GK①三浦龍輝(4)  
DF②室屋 成(2)  
DF③山越康平(3)  
DF⑬小池佑平(3)  
DF⑥高橋 諒(3)  
MF⑦差波優人(3)  
(70分)⑯山道和彦(4)  
MF⑰小谷光毅(3)  
MF⑪藤本佳希(3)  
(89分)⑰瀬川祐輔(3)  
MF③石原幸治(4)  
FW⑨矢島倫太郎(4)  
(82分)⑰土居柊太(1)  
FW⑱川部隆太郎(4)

### S U B

GK⑫八谷惇希(2)  
DF⑱早坂龍之介(2)  
DF④小出悠太(2)  
FW⑲三苫元太(3)

### MANAGER

神川明彦

[シュート]2:11 [GK]12:6 [CK] 7:7 [直接FK]16:20  
[間接FK]0:4 [主審]野沢和人 [観衆]508人

警告(C) / 退場(S)

[駒]65分 児玉卓也(c) [明]23分 山越康平(c)  
[駒]68分 柳川剛輝(c) [明]84分 山道和彦(c)  
[駒]78分 吉岡雅和(c)  
[駒]78分 平野篤志(c)  
※データの左側が駒大

### 今季2回目の無得点で3敗目

3節の国士舘大戦で小牟田、川岸、中村駿と主要選手を多く怪我で欠き、大きなメンバー変更があった第4節明大戦。児玉、立石、久永、大谷と4選手が今季初先発を果たした。

開始早々、シュートを放った明大。混戦からのサイドチェンジでフリーの位置から放たれる。その後も明大の戦術であるポゼッションサッカーでゴールを脅かされるも、主将DF平尾を中心とした粘りのある守備で、失点を許さない。すると23分フリーキックを獲得。キッカー板倉の右サイドからのクロスは中央にいた大谷には合わなかったが、ここから攻勢が強まり、試合流れが変わり始める。41分、先程と同じ位置でフリーキックを獲得。板倉がファーサイドのクロスから立石が頭で合わせ、得点にはならなかったが、大きなチャンスとなる。さらにその2分後、エリア付近で小牧相手DFを切り替えしで交わし、シュートも相手キーパーのセーブに合う。このまま流れがこちらに傾いていた矢先のロスタイム1分、左サイドからのグラウンダー

気味のクロスを後ろから走り込んで来たFW藤本佳希に右足で合わせられ先制点許してしまう。いい流れで来ていただけに、悔やまれる前半となってしまった。

後半から巻き返しを図りたいところだったが、前半とは打って変わって、ロングボールが上手く通らず、攻め来られる場面が多く訪れ、苦しい時間帯が続くこととなる。この状況を打開すべく55分に吉岡、70分に平野を投入するも変化が出ず。逆に73分、左サイドからの浮き球のクロスから先制点を決められた藤本に、同じ右足で合わせられ、追加点を奪われる。さらに不利な状況に立たされ、終了間際今季初出場となる齊藤を投入するも得点には結びつかず、試合はこのまま試合終了。開幕戦以来の無得点で今季3敗目を喫し、またも初勝利はお預けとなってしまった。

しかし、今回の試合を終えて秋田監督は「頑張れるところなど、そういった兆候は見られたので、以前よりは良くなったと思う」と今節をあまり悲観的には捉えてなく、むしろ前向きなコメントだった。次節流経大戦、悲願の初勝利を期待したい(清村 亮太)